

会計事務所RPAサミット

会計事務所RPA研究会株式会社

12月12日、TKPガーデンシティPREMIUM京橋（東京都中央区）において、会計事務所RPA研究会株式会社主催する、「会計事務所RPAサミット」が開催された。参加者は全体で約150名。

会計事務所RPA研究会株式会社代表取締役の大城真哉氏による開会挨拶、基調講演に続き、第3部、第4部はパネルディスカッションが行われた。コーディネーターは同社執行役員で税理士の大野晃氏。

第3部のテーマは「業界のエキスパート達に聞く！RPA元年終了後の2020年税理士業界はどう動くのか？」。パネラーは株式会社実務経営サービス代表取締役社長の板垣誠、イプシロン株式会社（京都世田谷区）代表取締役の角田達也氏、株式会社マネーフォワード（東京都港区）事業推進本部部長の山本華佳氏、LIFE&MAGAZINE株式会社（東京都豊島区）代表取締役の榊原陸氏、株式会社船井総合研究所ICT支援部部長の斉藤芳宜氏、株式会社エフアンドエム（大阪府吹田市）土業コンサルティング事

業本部部長の荒井伸介氏。

第4部のテーマは「RPAの具体的な活用事例及び導入経緯について」。パネラーは株式会社名南ネットワーク（名古屋市中村区）代表取締役の浅井克容氏、税理士法人広瀬（京都市中京区）社員税理士の廣瀬翼氏、サン共同税理士法人（東京都港区）代表社員の朝倉歩氏、ライズサポート税理士事務所（さいたま市大宮区）の武淵将弘氏。

第5部は会計事務所以外の業種でのRPAの活用方法について、第6部は「会計事務所のRPA元年の業界動向」をテーマに大城氏が講演をした。

RPAを導入する著名税理士の対談、他業種による活用方法、業界動向の講演など、多種多様なRPAのセミナーに受講者は聞き入っていた。終了後には懇親会も開催され、時流ビジネスの内容に質問が多く交わされた。

